

「守る子」「笑う子」「助け合う子」 ～「ありがとう」があふれる学校～



時計台



佐世保市立日宇小学校

令和5年度 学校だより Vol.15

令和6年1月12日

文責 校長 永柄 孝知

感謝と感動のゴールに向けて

3学期が始まりました。1年で最も短い学期である3学期は、今年度のまとめと次年度に向けての準備を行う大切な学期です。6年生は3月18日（月）の卒業証書授与式、1年生から5年生は、3月22日（金）の修了式まで、できることをできる時にできる形でしっかりと取り組んでまいります。子供たち一人一人が、「中学校では、〇〇を頑張る!」「〇〇ができるようになった!」「〇〇をがんばった!」と胸を張って言えるようにする覚悟の下、感謝と感動のゴールに向け、全教職員で子供たちとかわかっていきますので、保護者の皆様には、本年も本校教育活動に対して御支援と御協力を賜りますようお願いいたします。

防災意識を高めていきます。

年明け早々、能登半島一帯で大規模な地震が発生し、飛行機事故等あり大変な年明けとなりました。始業式でも、全校で震災で亡くなった方々の御冥福を祈り、黙祷を捧げました。

1月1日が家族や親せき、知り合いの命日になった方々は、これからどんな気持ちで毎年新年を迎えられるのかと考えると、心が痛みます。お年玉をもらい、何に使うか楽しみに家族そろって楽しい時間を過ごしていた子供たちが、その願いもかなわないまま、命を落としたり、つらい避難所生活を送ったりしている現実があります。明日からの共通テストを控えた受験生や帰省していて震災に見舞われた方等、考え出すと堪らない気持ちになります。

来週1月17日は阪神淡路大震災、3月11日は東日本大震災、4月14日は熊本地震と震災の記憶をつなぐ日が続きます。そして、地震だけでなく、台風や豪雨による災害も懸念されます。世界規模での環境変化に伴う災害に備え、学校では、子供たちに防災意識を高めていかなければなりません。そして、飛行機事故の教訓から、改めて避難訓練の重要性を再確認し、何よりも大切な「命」を守るための行動について、子供たちにしっかりと指導していかなければならないと強く思う年明けでした。



私たちにできることは限られますが、まずはこれらの震災のことを忘れず、心を寄せていくことが大切かと思えます。遠く離れた佐世保の地から、他人事ではなく自分事と思うのは難しいかと思えますが、各学年の実態に応じた形で考える時間を学校でも設けていきます。是非、御家庭でも心を寄せる時間を作っていただき、万が一に備えて家族の避難場所や集合場所を確認するなど、防災について話をしていただければと思います。

【3学期の主な予定】 ※現在の予定です。変更になる場合もあります。

- ・佐世保市小学校図画工作作品展、ふれあい作品展…1/18（木）～21日（日）島瀬美術館
- ・新一年生入学説明会…1月31日（水）※1年生は14時下校。
- ・授業参観 2月5日（月）1年、4年 2月6日（火）2年、5年 2月9日（金）3年、6年
なかよし1、2・こすもす・たんぼぼ…2月5日（月） ひまわり…2月6日（火）
- ・令和5年度卒業式…3月18日（月） ・令和5年度修了式…3月22日（金）

本校ホームページも適宜更新していますので、御確認をお願いします。



← 日宇小学校ホームページ <http://www.city.sasebo.ed.jp/es-hiu/>

日宇小学校 緊急連絡用メールアドレス hiues6904@gmail.com →

